

身近な薬草

島山 敏

(花岡町神山
元農業改良普及所長)

トウキ

利用部分(根)

草丈は四〇〜六〇程度で、葉は羽状複葉のノコギリ状になっており、全草は光沢と特異な香気のある多年草である。

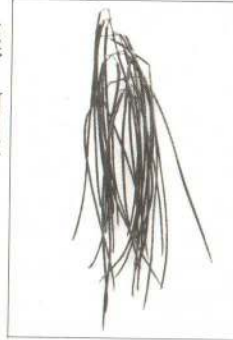
やや冷涼な気候を好み、土質は膨軟な埴質土壌が最適である。



根は乾燥して用い、鎮痛・強壯の薬効があるほか、補血・冷え症などの婦人の要薬として知られており、薬草の中でもきわめて需要の多い植物である。

キササゲ

利用部分(莢状の果実)



原野・河川敷などに自生する落葉高木で一〇以内外に達するが、よく庭木として見られる植物である。

花は七月頃枝先に月錐状に集まって開花し、白色で暗紫色の斑点がある。十月には三〇ほどのササゲ状の果実が何本も垂れ下がり、中に白毛のある平たい種子が熟す。採取は莢がやや褐色を帯びた頃が適期で、完全した果実を乾燥して用いる。

クワ

利用部分(果実)

県内各地の低山地帯に自生しているつる性の落葉低木である。葉は互生し、開花頃になると表葉が白色に変わる特性がある。花は白色で秋には卵形の果実をつける。



果実の採取には八月下旬から九月中旬頃が適期で、やや未熟なものも採取する。

果実の利用は、塩漬後、塩抜きをしてしよゆ漬けや酒粕漬けなどにしたり、マタタビ酒にして強精剤・強壯剤・鎮痛剤として用いられるなど民間薬的な利用が多くなっている。

おいし〜いがっこ

上川沿農産加工婦人部

ベッタラ漬け

下漬け ・材 料
大根・5kg 塩・300g
さし水・1ℓ

〈作り方〉

大根の上下を少しずつ切り、皮塩を薄くむいて5日〜7日ぐらい漬けにする。

本漬け ・材 料
下漬け大根・4kg
砂糖・200g 塩・30g
こうじ・1kg みりん・30cc 化学調味料・20g

〈作り方〉

- ① こうじがひたひたになるくらいぬるま湯を入れ、塩・砂糖・調味料・みりんを加え極弱火で柔らかくなるまで練る。(こうじ菌はだいたい60度以上になると死んでしまうので注意)
- ② 容器にこうじを薄く敷き、大根を並べてまたこうじを敷く。これを繰り返す、最後にこうじを多めにかけて重しをする。
15日〜20日ぐらいでおいしく食べられる。



花岡工業団地へ モーター工場を誘致

市では、不況克服、雇用の場確保のために企業誘致を積極的に推進しており、今年の3月、農村地域工業導入促進法の指定を受けて市内で2つめの工業団地となった「花岡工業団地」に、市の誘致企業としては15番目にあたる「株式会社日本パルスモーター大館工場」の進出を決定しました。

制御モーター業界第三位

日本パルスモーター

株式会社日本パルスモーター大館工場は、東京都文京区に本社をもつ、制御モーター業界第三位の日本パルスモーター株式会社の現地法人です。親会社は、昭和二十七年五月に設



立され、OA機器等の制御用モーターのパルスモーターを開発するなど技術力が高く、モーターからドライパー、コントローラーまで手がけているトータルシステムメーカーで、現在東京都東大和市に大和工場、青森県には岩木町の岩木工場と板柳町の板柳工場の二工場を有して操業しています。

日本パルスモーター大館工場は、「花岡工業団地」二番目の誘致企業となり、市の誘致企業としては十五番目です。

ここではパルスモーター、タイミングモーター、ドライパーが生産され、これからの製品は、自動販売機、ルームエアコン、産業用ロボットなどのほか宇宙観測用機器、リーダー、ロケットなどに利用されます。用地は一万六千五百平方メートル、建物は一千万六千五百平方メートル、二期二千万平方メートルが増築される予定です。六十二年四月から工場建設に着手し、操業は八月から、従業員は操業時に百人採用し将来は男子三十人女子二百七十人合計三百人とする予定です。年間生産額は、操業時(六十三年八月〜六十四年三月)八億四千万円、将来は四十五億円を見込んでいます。

作業停電のお知らせ

●11月5日、午前9時〜11時頃まで・花岡本郷
10日、午前7時30分〜10時頃まで・常盤木町仲見世

●11月17日、午前9時〜11時30分頃まで・山田渡
19日、午前9時〜正午頃まで・たつみ町